

臨床実習数（平均週数）

	臨床実習時間数
1985 年	1147 時間
	約 38 週
1987 年	*
1995 年	1291 時間
	約 43 週
2001 年	**
2009 年	1767 時間
	約 59 週
2010 年	***

* : 文部省「医学教育に関する調査研究協力者会議 最終まとめ 昭和 62 年 9 月

** : 文部科学省「二十一世紀における医学・歯学教育の改善方策について 平成 13 年 3 月

*** : **ECFMG : Medical School Accreditation Requirement for ECFMG Certification** 2010 年 9 月
 2023 年から、医学教育の世界基準での認証を受けていない医学部の卒業生は米国での医師国家試験の受験資格がない。医学教育の世界基準としては **WFME**（世界医学教育連盟）**Global Standards for Quality Improvement in Medical Education**（現在までに公表されているのは **European Specifications** のみ）と **AAMC** アメリカ医科大学協会 **Functions and Structure of a Medical School (Standards for Accreditation Educating Programs Leading to the M.D. Degree)** がある。**WFME** の基準では臨床実習に医学教育カリキュラムの 1/3 以上の時間数を当てることになっている。（わが国の医学教育の最低単位数は 188 単位、その 1/3 は 63 単位となる）。

注：表の臨床実習時間数は、全国医学部長病院長会議「医学教育カリキュラムの現状」より引用した。臨床実習週は大学によって週数計算が異なる（1 週=30~35 時間）ので、30 時間で 1 週として算出した。